

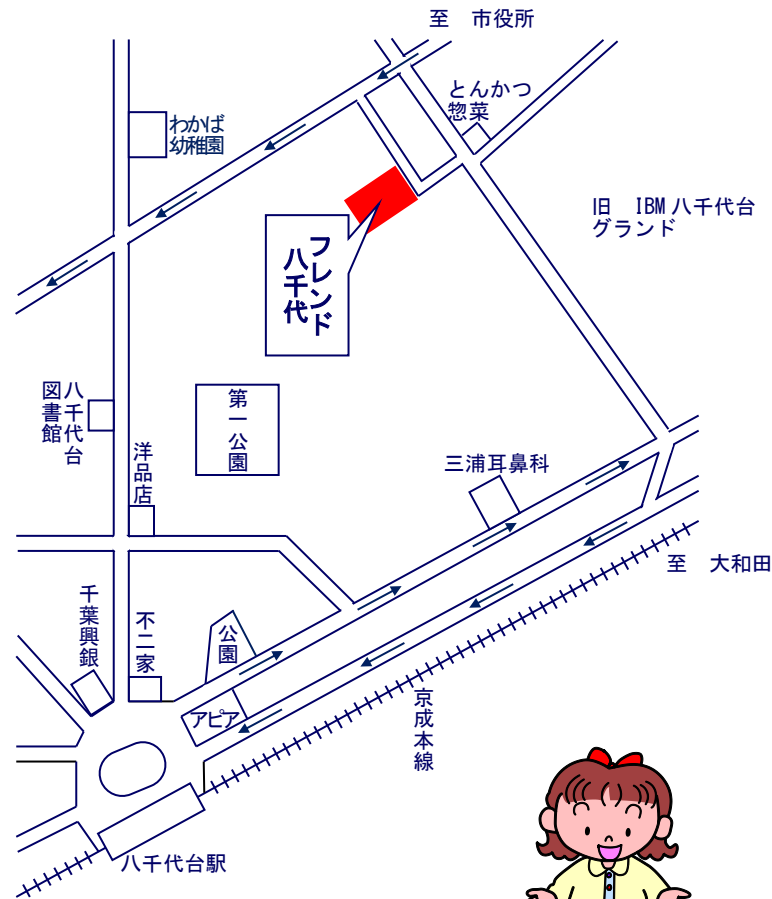
日課表

	適応支援センター になじむ段階	集団への適応力 を高める段階	原籍校への復帰を 目指す段階	学校生活への 定着を図る段 階
9:30	登所したら15分間は読書, 1時間は自主学習をする			登 校 個 々 に 応 じ た 登 校 練 習
	児童生徒の興味 や関心に応じた 活動 (一対一の人間 関係の安定を図 る)	児童生徒の興味 や関心に応じた 活動 (小グループに よる活動を中心 に調理, 栽培, 製 作, 音楽, 軽運 動, 教科学習な どを通して人間 関係の広がり と安定を図る)	日課表を自 分で作り, そ れに基づい た活動 (各自で教 科を選択し, 基礎学力の 定着を図る)	
12:00	初期の段階では 午前中で活動を 終えることにす る。			
13:20	【週2回】 フレンドタイム 【フレンドタイム以外の日】 午前中と同じ			適応相談 ※学校生活に 定着するまで 原則として, 週1回。
14:30	適応支援センターのカリキュラムは、明確な時間割や学級をもたず、個々の活動内容に合わせて学習の個別化を図る形態をとっています。また、仲間とのふれあいを通して互いのよさに気づくとともに、集団の中で自分の役割を果たし、自己存在感を高め、達成感を味わうことができるよう、週2回、体験活動やグループワーク、集会活動等（フレンドタイム）を実施しています。			

適応支援センターのカリキュラムは、明確な時間割や学級をもたず、個々の活動内容に合わせて学習の個別化を図る形態をとっています。また、仲間とのふれあいを通して互いのよさに気づくとともに、集団の中で自分の役割を果たし、自己存在感を高め、達成感を味わうことができるよう、週2回、体験活動やグループワーク、集会活動等（フレンドタイム）を実施しています。

教科の学習だけでなく、対人関係に関する領域の活動も重要な位置を占めますので、課題は固定せず、今、一人一人の児童生徒の意識とエネルギーではじめられること、また、関われることをじっくりと展開していくことが大切であるという理由から、上記のような日課表にしています。

交通案内



至 実籾



利用案内

開所時間 / 午前9時 ~ 午後5時

休 所 日 / 土曜日・日曜日

国民の祝日・休日

年末年始(12月29日~1月3日)

交 通 / 京成八千代台駅 下車 徒歩 15分



八千代市適応支援センター

フレンド八千代



ま
時間・空間・仲間の3つの”間”を大切に...



TEL/FAX 047-486-1019
〒276-0031 八千代市八千代台北 8-9-12

フレンド八千代って何？

Q1 どんな所ですか？



あなたは、「学校に行きたいけれども、行けない」日がしばらく続き、つらい思いをしているのではありませんか？

フレンド八千代は、そのような小中学生のみなさんが、どうしても1日も早く元気になれるかを、あなたと一緒に考えるためにつくられた場所です。

出会いと心の居場所

「フレンド八千代」とはどんなところなのか、実際に来て見てみましょう。(見学の日時については、学校と相談してください。)お父さん、お母さんだけでも、親子一緒でもかまいません。きっと新しい友達や先生との出会いがあることでしょう。そこは、あなたにとっての“心の居場所”になるはずですよ。

ためしに通ってみる

実際にフレンド八千代で過ごしてみましょ。過ごしてみるとどんな様子かわかるとおもいます。

部屋で自由にすごす

新しい環境での生活は疲れるかもしれませんね。しばらく軽い運動やゲームなどでくつろいで過ごしましょ。プレイルームで新しい友達との語りも楽しいものです。

自分の日課ですごす

今度は、自分の興味や関心に合った活動をしてしましょ。読書や趣味を楽しむ人もいれば、自習をしようという人もいます。

Q2 何をするのにですか？



1 支援の基本

- (1) 個に応じたきめ細やかな支援をしながら、人間関係の改善や情緒の安定を図り、自立心の確立を目指します。
- (2) 学校と連携し、情報や方針を共有した上で登校意欲を喚起し、登校への不安を解消します。
- (3) 支援の内容によっては、外部人材を登用して児童生徒の活動意欲を高めます。

2 具体的な活動

- (1) 自分のペースで始めよう！
 - ・自分が好きなことを中心に日課を組んでみよう！
 - ・指導員や友達と趣味の活動やゲームを楽しもう！
 - ・計画を立てて自分に合った勉強にも取り組んでみよう！
- (2) 悩みがあったら話してみよう！
 - ・勉強のこと、友達のこと、先生との関係や家庭内のことなど、どんなことにも相談にのります。週2回はカウンセラーの先生もいます。(カウンセリングは予約制)
- (3) 自宅で相談にのってもらおう！
 - ・家から外に出ることが難しい場合には、訪問相談員が定期的に訪問し、自宅で相談を受けることもできます。

※留意点

フレンド八千代への通所・相談にかかわる費用は無料です。ただし、通所に要する交通費、昼食費、校外学習等の実費については保護者の負担となります。

学習室や図書室で・・・



学習



プレイルームで・・・

ゲーム 読書



おしゃべり

ロビーや畑で・・・



体験活動

★学習にチャレンジ！

勉強が遅れてしまったのでは・・・？と心配している人もいます。まず、自分が取り組みやすい学習をしましょ。指導員の先生がアドバイスしてくれたり、優しく教えてくれたりします。

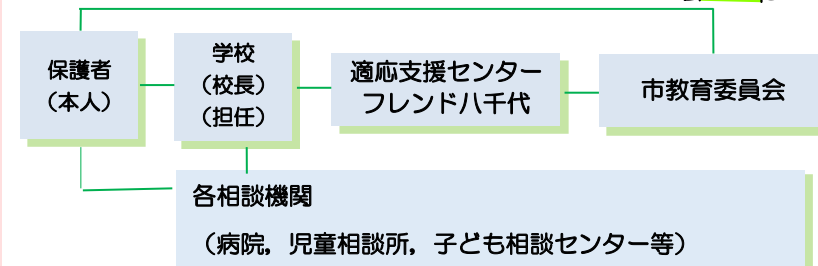
★友達づくりにチャレンジ！

軽いスポーツをしたり、ゲームをしたり、楽器を演奏したりしながら、友達とかかわりましょ。疲れた人は休憩、悩みがあったら相談・・・。仲間の良さを感じることができるかもしれません。

★体験活動や集会活動、グループワークにチャレンジ！

調理や栽培、創作活動や校外学習、グループワーク、集会活動など、いろいろな活動を行います。みんなでアイデアを出し合い、すてきな時間をつくってしましょ。

Q3 見学や体験等の手続きは？



まずは、学校を通して、フレンド八千代の見学や面談、通所の相談をしてくださ。見学や面談の日程調整についても、学校と相談して行うようにしてくださ。